

～刈谷スマートシティ～ 課題解決型実証プロジェクト（追加募集分）の選定結果について

刈谷スマートシティの取組として、本市の課題を解決するための実証プロジェクト「課題解決型実証プロジェクト」の追加募集を、刈谷スマートシティのホームページ (<https://kariya-smartcity.jp/>) に行った結果、先端技術を持つ民間企業から2つの企画提案の応募がありました。審査の結果、以下の提案を選定しましたので、お知らせします。

1 選定した企画提案概要

「かりまるの運行状況が視える気が利くバス停」プロジェクト

ア 提案者 株式会社キャッチネットワーク

イ 対象課題 気が利くバス停（都市交通課）

ウ 提案概要 主要停留所以外のシェルター型バス停に、屋外用表示端末（サイネージ）を設置し、本市のバス運行状況と時刻表を表示させる。また、実証の成果を活用し、ケーブルテレビのデータ放送と連携して、自宅テレビでバス運行情報が確認できるようにしたり、防災無線、AIカメラ、スピーカーなど多様な機能を搭載したスマートバス停の有効性も検討していく。



シェルター型バス停



通常のバス停

2 今後の予定

2024年9月 事業内容の詳細を協議後、実証プロジェクト開始

～2025年3月 実証プロジェクトの実施、完了

2025年5月 刈谷市スマートシティ推進協議会にて報告

3 問合せ先

刈谷市企画財政部企画政策課みらい共創係

電話 0566-95-0003 メール kikaku@city.kariya.lg.jp

【参考：課題解決型実証プロジェクトの追加募集について（7月10日（水）プレスリリース資料）】

1 事業概要

本市が抱える課題を提示し、その課題を解決するための実証プロジェクトを広く募集し、民間企業等の持つ先端技術やノウハウ、アイデアを活用した実証を実施することで、スマートシティのさらなる推進を図ります。

今回の追加募集では、当初募集の結果、残念ながら事業化に至らなかった応募対象課題の内容について、さらに提案しやすくブラッシュアップしたうえで、再度企画提案を募集し、プロジェクト化を目指します。

2 応募対象課題（担当課）

気が利くバス停（都市交通課）

3 応募期間

2024年7月10日（水）から8月5日（月）まで

4 費用

1プロジェクト当たり上限300万円（刈谷市と委託契約）